

御注意

記入例C
普通徴収

給与支払報告
特別徴収

に係る給与所得者異動届出書

※市処理欄

年度
処理別事業所1/1無
済資料無普徴

宛先伊勢崎市長

令和5年9月5日提出

（宛名番号）欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛名番号を記入してください。

所在地（住所）〒012-3456
〇〇県××市△△1-2-3

フリガナカブシキガイシャ マルパツショウジ

氏名又は名称株式会社 ○×商事

個人番号又は法人番号111111111111111111

特別徴収義務者指定番号190△△△△△

宛名番号1234

所属人事課人事労務係

氏名特徴 花子

電話000-000-0000
内線（123）

フリガナイセサキイチロウ

氏名伊勢崎 一郎

生年月日昭和・平成50年1月1日

個人番号2222222222222222

受給者番号123456

1月1日現在の住所群馬県伊勢崎市△△3-2-1

異動後の住所

（ア）特別徴収税額（年税額）140,000円

（イ）徴収済額35,600円

（ウ）未徴収税額（ア）-（イ）104,400円

異動年月日31日

異動の事由1退職
2転勤
3休職・長欠
4死亡
5支払少額・不定期
6合併・解散
7その他
右から1～7のいずれかを記入

異動後の未徴収税額の徴収方法
※1～3のいずれかの番号を必ず記入してください
31. 特別徴収継続
※税額を引き継いでください
→新勤務先で1. 特別徴収継続の場合を記入
2. 一括徴収
※1月以降は必須
→2. 一括徴収の場合を記入
3. 普通徴収（本人納付）
→3. 普通徴収の場合を記入

1. 特別徴収継続の場合

（特別徴収義務者）
新しい勤務先

特別徴収義務者指定番号

所在地〒-

フリガナ

氏名又は名称

8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分で普通徴収に変更する場合。
（ア）特別徴収税額（年税額）140,000円（6月から翌年5月分）
（イ）徴収済額35,600円（6月から8月分）
（ウ）未徴収税額104,400円（9月から翌年5月分）
↑
普通徴収税額

新しい勤務先では、月割額 円を 月分（翌月10日納入期限分）から徴収し、納入します。

受給者番号

納入書の要否（新規の場合のみ記載）

右から番号を記入 1 必要 2 不要

2. 一括徴収の場合

理由
あてはまる数字に○

1 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため

2 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収継続の申出がないため

徴収予定月日 月 日

徴収予定額（上記（ウ）と同額） 円

左記の一括徴収した税額は、 月分（翌月10日納入期限分）で納入します。

3. 普通徴収の場合

理由
あてはまる数字に○

① 異動が令和 4 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため

2 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため

3 死亡による退職であるため

※市記入欄

【提出先】〒372-8501 群馬県伊勢崎市今泉町二丁目410番地 伊勢崎市役所 市民税課 個人市民税係

※不足する場合は、複写（コピー）してご使用ください。